

視察・研修報告書

1 日 に ち	平成30年 2月 7日 (水) 12:00～15:00
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	テーブルフェスティバル2018 東京ドーム
3 調 査 内 容 研 修 内 容	イベント開催状況と効果について
4 所感、主な内容、提 言事項、課題等	<p>◎テーブルフェアフェスティバル2018</p> <p>東京ドームで行われているフェスティバルを視察した。毎年感じる事は平日にもかかわらず、人の多いことに驚かされる。また、来場者の大半が女性である。7日(水)は多治見の日で、場内特設ステージで地元若手経営者、テーブルコーディネーターによるトークショーが行われた。黒を基調とした多治見ブースでは各業者の陶器が販売されており盛況であった。トークショーでも感じたが若い経営者を前面に打ち出し、新しい感覚で美濃焼を打ち出していく必要性を感じた。</p>
5 写 真 等 ※視察の場合は必須、研 修の場合は任意	

※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

視察・研修報告書

1 日 に ち	平成30年 2月 8日(木) 10:00～12:30
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	市民と創る地域ポイントシステムの実例と応用 地方議員研究会 早稲田大学大隈記念タワー
3 調 査 内 容 研 修 内 容	地域ポイントシステムの可能性について
4 所感、主な内容、提 言事項、課題等	<p>◎市民と創る地域ポイントシステムの実例と応用</p> <p>地方議員研究会主催の研修会に参加した。地域通貨、地域ポイント制を行っている施策とポイント実例の現状とを聞いた。生ごみ堆肥化、打ち水大作戦、など環境対策による「ていたんポイント」を行っている北九州市、健康ウォーキングにポイントを付与する「よこはまウォーキングポイント」など施策は多岐にわたる。</p> <p>行政が持っている図書カードや健康ポイントカード等地域でも様々なカードがある。それらを統一してスマートホンなど利用し管理しシステム統合がコスト削減につながり、住民対しても様々なカードを持つ必要がなく利便性あがる。北九州市はICカード統一の検討を行っている。導入には政策判断が必要。</p> <p>マイナンバーカードに様々なサービスをのせる事で普及が諮られるのではないかと思う反面、以前の多治見市民カードが失敗したことを教訓に進めていく事が重要であると感じた・</p>
5 写 真 等 ※視察の場合は必須、研 修の場合は任意	

※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。